



緑川ダム湖シンボルマーク

# 緑川ダムだより

2010年 2月号

## 大好評！ダム見学会！

今年度も緑川ダムには約4千名近くもの多数の方々に見学頂きました(学校・団体数:76団体、総見学者3837名…1月現在)。

初めの見学案内実施は5月、そして10月に入るとたくさんの小学校が社会見学でこられました。しかし新型インフルエンザの影響で、見学の延期やキャンセルが相次ぎ、昨年度は10月に集中していた見学ですが今年度は11月まで長引いた印象でした。またとうとう来れなくなる小学校も残念ながらありました。

ある学校の先生は、「ついこの間まで学級閉鎖してたんですよ(^\_^)」と言いながらも、大変さを一切感じさせず、子供達と一緒にダム見学を楽しんでいる様子がとても印象的でした。

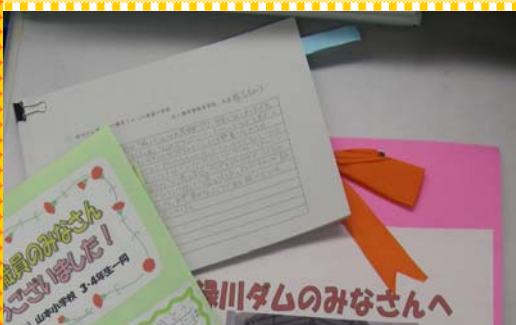
子供達も熱心に係員の話聞き、ノートにメモを取っていました。積極的に手を上げて質問をしたり、堤体内部の見学では、初めての体験に驚き、大きな声を上げたりはしゃいだりと、とっても元気いっぱいでした！！ダムへの理解が少しでも深まっていればよいと思います。

その後、たくさんのお礼のお手紙、大変嬉しく職員全員で拝見しました。またアンケートのご協力ありがとうございました。皆さんからのご意見など参考に今後ダム見学会案内に活かしていきたいと思ひます。



堤体内トンネル

## 見学風景



発電所

たくさんの元気と笑顔と  
すてきなお手紙  
ありがとうございました♪

### ○ダム見学会随時受付中

人々の日常をさまざまな面から守りつづける緑川ダム。緑川ダム管理所では、施設見学に来られる方々を随時募集しています。見学に来られたみなさまには、ダムのはたらきや各施設について所員がわかりやすくご説明いたします。お気軽にお申し込み下さい。

詳しくは当HP「ダム見学会」をクリック。



# 第11回「みどりかわ湖どんど祭り」開催！

平成22年1月10日(日)に緑川ダム補助ダム広場において、地元自治体である美里町主催により毎年恒例の「どんど祭り」が開催され、約1,500人もの方々に参加しました。

「どんど祭り」とは、正月の松飾りなどを家々から持ち寄って、一箇所に集めて櫓を組みそれを燃やすもので、その火にあたり、残り火で餅を焼いたものを食べるとその年健康でいられるとされています。

3つある櫓のうち1つについては、当日一般参加の方々も含めて組み立てを行い、多数の参加で賑わいました。当日は風が強く、櫓に点火した後勢いよく燃えて30分程で櫓はなくなり、みなさん残り火で餅を焼いたり近くに行き温まったりしていました。

当日は、20mを超える大きな櫓が2本と、子供達で作った櫓1本が設けられました(^o^)



火を放つと、「バンバン・バシーツ…」と大きな音を響かせて、天高く大きな火が舞い上がる姿は、迫力満点！！

地元テレビ放送局の有名タレントもハイテンションで、取材をしてました(^\_^)v



日本全国にある正月の火祭り行事。地方によっては「とんど」、「どんだら焼き」、「左義長」など、「どんどや」の名称は全国にさまざま。

## 緑川ダム雪化粧・・・

1月12日、13日と降り続いた雪が緑川ダムを一面真っ白に仕上げました。こんなに積もったのは平成17年12月以来、約4年ぶりです！  
普段とは違う緑川ダムの一面がみれました。



発行・ダムに関するお問い合わせ先  
国土交通省 九州地方整備局 緑川ダム管理所  
☎861-4703熊本県下益城郡美里町畝野3456  
0964-48-0216 E-mail: midori420206@voice.ocn.ne.jp  
HPアドレス: <http://www.qsr.mlit.go.jp/midori/>